## 中央大学国際経営学部 見学調査報告書

調査テーマ

航空会社の業務と人財

調 査 日

2020年1月17日(金)15:00~17:00

調査先

日本航空株式会社

人財本部 執行役員 小枝 直仁 様

総合政策センター 企画業務部 主任 東海林 知輝 様

(2011年3月 中央大学商学部商業・貿易学科卒)

デジタルイノベーション推進部 イノベーション推進グループ 主任 大山 彩花 様 (2014年3月 中央大学法学部法律学科卒)

担当教員身分·氏名

准教授 国松麻季

授業科目/学部企画名

訪問調査(「企業訪問」)

参加学生数(学年)

1 年生 34 名

調査趣旨・目的

同社の事業概要、事業戦略、人材育成等について説明を受けるとともに、社会人生活 10年目および7年目を迎える本学出身の先輩方より現在の業務や同社をとりまく環境等について聞き、質疑応答を交えつつ理解を図る。以て学生がそれぞれ今後のキャリアや修学について考察を深める機会とする。

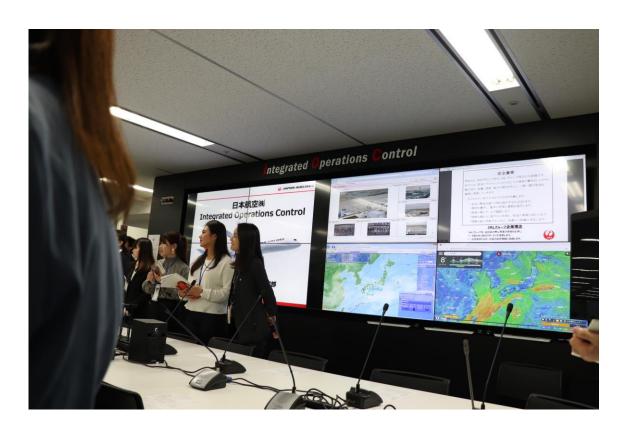
調査結果

同社の事業戦略、先輩方の業務内容についての映像も交えたご説明に続き、グローバルなアライアンスの特徴、格安航空会社との競合、IT 化の促進、人材育成の重要性など、学生からの様々な角度からの質問に対し、背景も含めて丁寧にお答えいただいた。また、オペレーションセンターにおいて、24 時間絶え間ないフライトを安全かつ効率的に実現する現場の緊張感に触れる機会を得た。同社の方々からのご説明や質疑に対するご回答を通して、和やかな雰囲気の中にも、それぞれの持ち場で「お客様に安全で快適な空の旅を提供したい」という真摯な姿勢が伺われた。

学生の事後レポートによれば、ご説明を受けて、地域活性化などの社会的な責任の重さを感じたこと、顧客満足度向上への取り組みに驚いたことなど印象に残った具体的な点は多様であった。また、航空業界への関心が益々高まった、自身のキャリアを考えるうえで糧にしたいといった学生も多かった。責任ある仕事に活き活きと取り組まれる同社の方々のご説明に何度も「チャレンジ」という言葉があったことを受け、学生自らもチャレンジしていきたいと感じたなど、実りと刺激の多い訪問となった。

## オペレーションルームにて





丁寧なご説明に惹きこまれています



学生から様々な質問をさせていただきました



## 学生代表から挨拶(冒頭)



学生代表からお礼



長時間にわたるお話と見学の機会をありがとうございました



訪問の最後は集合写真で締めくくりました

